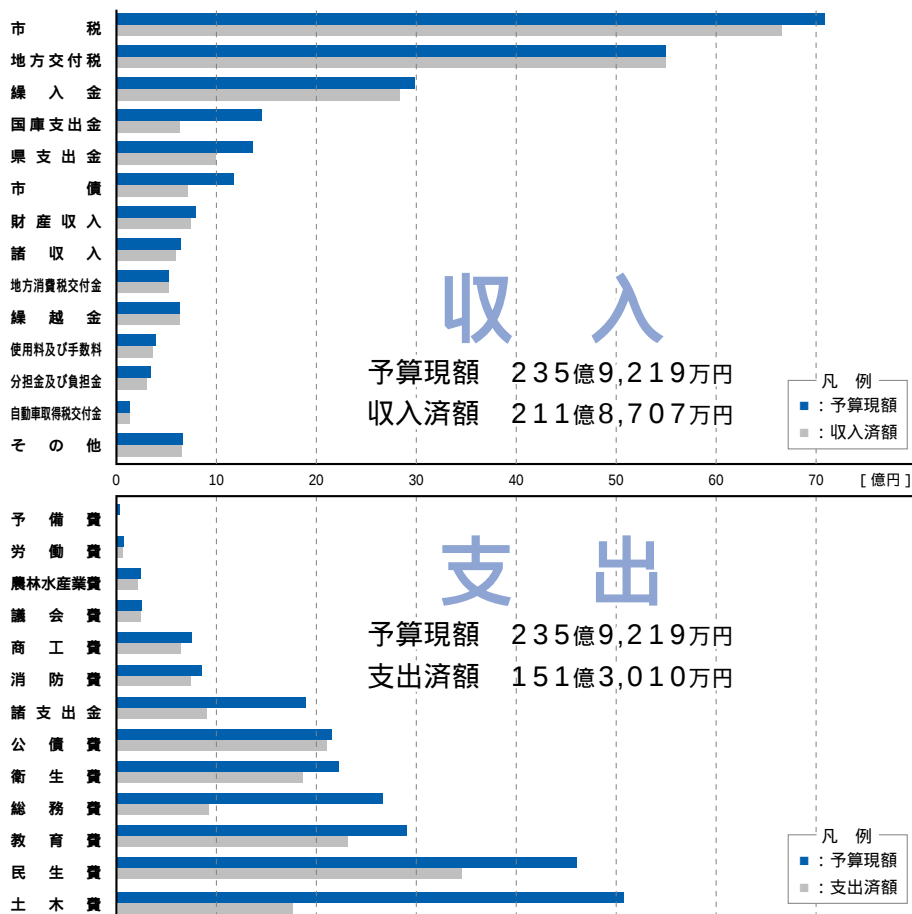


これが土岐市の “家計簿”です

この公表は、市の財政の状況を皆さんに理解していただくため、毎年2回行っているものです。

ここでは平成14年度下半期（10月～3月）の予算の執行状況と決算見込みについてお伝えします。

【グラフ】一般会計の収入・支出の概況



● **一般会計の収入・支出**

市が行うさまざまな事業の根幹である市税収入が、前年対比で減収となる見込みです。

このため、限られた財源を効率的に運用して、最大の効果が得られるよう一層努力し、市民生活と景気に配慮した施策を着実に推進していきます。

平成十四年度の一般会計予算現額は、

二百三十五億九千二百九十九万円となり、これに対する十五年三月末現在の収入済額は二百一十一億八千七百七万円、支出済額は百五十一億三千十万円となっています（「グラフ」参照）。

平成十四年度に行った主な事業は、妻木公民館整備事業・地籍調査事業などです。

特別会計の収入・支出の概況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
曾木地区市有林管理	109万円	11万円	89万円
下水道事業	43億9,350万円	10億4,876万円	34億4,878万円
交通災害共済	2,197万円	1,521万円	1,568万円
国民健康保険	50億3,453万円	39億5,869万円	41億3,551万円
自動車駐車場事業	8,145万円	7,432万円	2,217万円
老人保健	59億8,168万円	50億7,193万円	53億9,171万円
介護保険	23億8,051万円	17億9,478万円	20億2,799万円
合計	178億9,473万円	119億6,380万円	150億4,273万円

● **特別会計の収入・支出**

特定の事業を行ったり、特定の収入を特定の支出に充てたりするときは、一般会計と切り離して経理を行います。

これを特別会計といい、本市の場合七種類あります。

これらの収入・支出の状況は次の通りです。

市民一人当たりの決算見込額（337,622円）

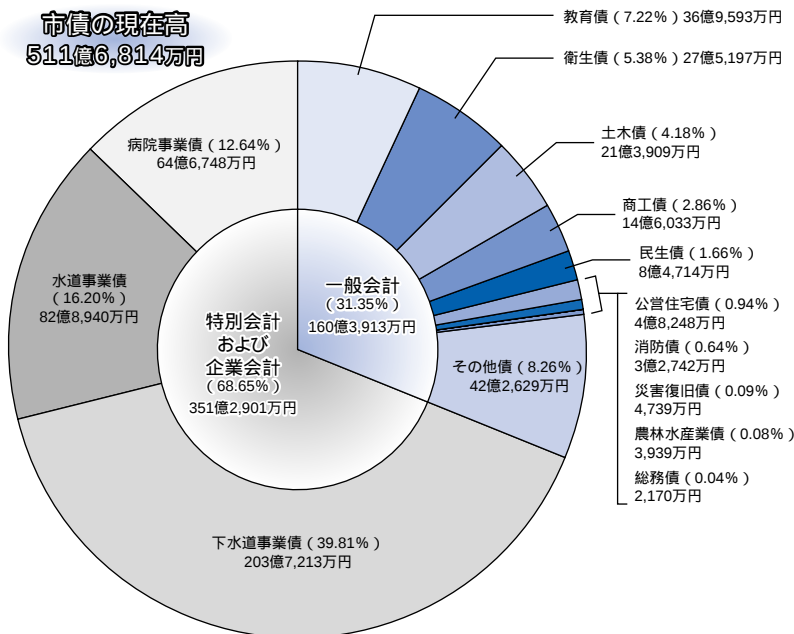
土木費 71,263円	民生費 65,608円	教育費 41,086円	総務費 35,649円	公債費 32,601円
衛生費 34,808円	消防費 12,241円	商工費 10,533円	議会費 3,636円	その他 33,197円

市債（長期借入金）の状況

市の収入には市税のほかに、地方交付税や国・県からの補助金などがありますが、一時的に多額の支出を伴う学校・道路・公園・下水道などの建設事業の財源として長期借入金（市債）があります。市債は将来にわたって負担を残すことになりますが、世代間の公平負担の原則を尊重しつつ、返済能力の範囲内で運用されています。

市債の内訳（平成14年度末）

市債の現在高
511億6,814万円



市税の負担状況

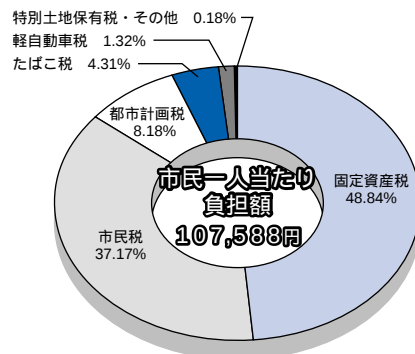
市税収入見込額

69億2,251万円（71億2,810万円）

市民一人当たり負担額

107,588円（110,630円）

かつこ内は前年度決算額



市民一人当り負担額の内訳

固定資産税 52,543円	市民税 39,990円	都市計画税 8,796円
たばこ税 4,643円	軽自動車税 1,420円	入湯税・その他 196円

企業会計の状況

水道事業や病院事業などは、それぞれ一つの会社で事業を行っている見立て、独立して経理を行うのが一般的です。これを企業会計といい、本市の状況は下記の通りです。

■ 病院事業の業務状況

平成14年度の利用者数は対前年度比で、入院が2,037人（1.7%）減少し、外来（居宅サービス含む）が16,074人（5.9%）減少しました。

< 施設整備 >

情報システムLAN工事	1,076万円
医療機器購入	1億4,806万円

業務の状況

病院名	区分	利用者数	1日平均利用者数
総合病院	入院	115,542人	317人
	外来	257,093人	1,049人
駄知診療所	外来	12,786人	52人
	入院	115,542人	317人
合計	入院	115,542人	317人
	外来	269,879人	1,101人

施設名	区分	利用者数	1日平均利用者数
老人保健施設 やすらぎ	入所	26,853人	74人
	通所	12,441人	43人

経理の状況

病院名	区分	金額
総合病院	収入	70億0,344万円
	支出	73億1,408万円
	差引	3億1,064万円
駄知診療所	収入	8,130万円
	支出	7,965万円
	差引	165万円
合計	収入	70億8,474万円
	支出	73億9,373万円
	差引	3億0,899万円

総合病院に老人保健施設を含む。

■ 水道事業の業務状況

本年度の配水量は 678万^m（対前年度比 1.7%減）、これに対する有収水量は 623万^m（対前年度比 0.1%減）となりました。有収率は 91.9%（対前年比 1.4ポイント増）でした。

< 施設整備 >

第7次拡張計画に伴う改良工事を実施し、配水管新設工事などを計画的に実施しています。12月には曾木町蘭仙・郷ノ木地区の上水道整備が完了し、土岐市内全域が給水可能となりました。

配水管新設工事 （6件・1億3,726万円）

公共下水道関連工事 （8件・1億3,217万円）

地下式消火栓設置工事（28件・9,751万円）

業務の状況

区分	業務量
配水量	6,776,463 ^m
有収水量	6,227,622 ^m
有収率	91.9%
給水件数	22,237件
給水人口	64,155人

経理の状況

区分	金額
収入	18億5,594万円
支出	17億4,254万円
差引	1億1,340万円

有収率 = 有収水量（料金となった水量）と配水量との割合

